

米国高等教育機関の種別と才能教育教師の養成

9. 公立四年制認証高等教育機関

本多 泰洋

帝京短期大学 こども教育学科 客員教授

【抄録】

【目的】 認証を受けたアメリカ合衆国(米国)の全ての公立四年制高等教育機関(機関)を再調査して、分類、集計した。機関数と機関の動向変化を報告する。

【方法】 米国連邦政府教育省・国立教育統計センター(NCES)・高等教育機関調査サイトと、各機関のホームページを使って、2017年3月～2019年5月に初回調査した。2022年1～6月に再調査し、機関の新設、統合、合併、名称変更、移転なども明らかにした。調査結果は、1)総合機関、2)複数キャンパス総合機関、3)アフリカ系米国人のための歴史的高等教育機関(HBCU)、4)先住米国人のための高等教育機関(TCU)、5)専門特化機関に分別、5)はさらに、6)医学健康系・理工技術系機関、7)法科・ビジネス系機関、8)芸術系機関と9)軍人材養成系機関に分別して集計した。別に、10)一部の分野のみで学士号を授与する機関(PAI)も集計した。

【結果】 2015年以降、新設2校、分離・統合1校、統合3件、吸収合併14件、四年制から二年制へ等の立ち位置変更7校、名称変更2校、移転2校の計31校(全機関の5.5%、以下同)の動向変化が分かった。全機関数は559校で、内訳は、1)282校(50.4%)、2)188校(33.6%)、3)39校(7.0%)、4)2校(0.4%)、5)48校(8.6%)であった。5)の内訳は、6)34校(6.1%)、7)8校(1.4%、内1校はHBCU)、8)4校(0.7%、内1校はTCU)、9)2校(0.4%)であった。10)は178校で、内訳は、1)98校(全PAIの55.1%)、2)62校(同34.8%)、4)11校(同6.2%)、5)7校(同3.9%)であった。

【考察】 NCESは、教育統計を毎年発表しているが、PAIを除いた四年制機関のみ、あるいはPAIのみの統計は出していない。今回の結果が、最初の報告と思われる。

【キーワード】 アメリカ合衆国、認証高等教育機関、四年制高等教育機関、公立高等教育機関、総合機関、複数キャンパス総合機関、アフリカ系米国人のための歴史的高等教育機関、先住米国人のための高等教育機関、専門特化機関、一部の分野のみで学士号を授与する高等教育機関

I. はじめに

アメリカ合衆国(米国)の認証を受けた四年制高等教育機関(機関)を調査し、設置者、機関の種別、宗教等により分別し、9地域別に集計した結果を報告してきた¹⁻⁸⁾。しかし、2020年以降のCovid-19の世界的流行等により、機関の廃止、統合、吸収合併、立ち位置変更等による機関数の変動もみられる。そこで、これまでの調査結果を基に、2022年に改めて再調査を行った。ここでは公立機関の再調査結果を報告する。

II. 調査と集計方法

米国連邦政府教育省・国立教育統計センター(Ctr)(NCES)・高等教育機関調査サイト(College Navigator)⁹⁾と、各機関のホームページ(HP)を使用して調査した。前回と今回の再調査期間を、注記1にまとめた。なお、文中等で機関名末に付したカッコ内は、これまでの各州の報告中で付した州名と付与番号である。

機関の分別は、州立機関(表中表記州、以下同)、州立法定機関(法, NY), DC特別区立機関(区), 準州立機関(準, PA, DE), 市立機関(市, NY市), 郡立機関(郡, CA)に分別し

た。また、機関の特徴により、総合機関(総、Comprehensive)、複数キャンパス総合機関(MC 総、Multiple Campus)、2つの少数民族のための機関(Minority-serving Institutions)、即ち、アフリカ系米国人のための歴史的高等教育機関(HB、Historically black colleges and universities、HBCU)と、先住米国人のための高等教育機関(T、Tribal colleges and universities、TCU)、専門特化機関(Special Focus Institutions)の4分別とした。専門特化機関は、医学健康・理工技術系機関(医・理)、法科・ビジネス・人文系機関(法・ビ)、芸術系と軍人材養成系機関(芸・軍)の3分別とした。なお、複数の特徴を持つ機関は、機関数に特徴を表す添え字をして別記した。例えば、CTの遠隔教育総合機関(CT3)は、遠と添え字表記した。

その他の特徴あるMC総合機関や男子・女子大学等は、これまで専門特化機関と合算で集計していたが、総合機関に集計した。

連邦政府設立機関は、軍、海上保安、情報機関の人材養成等、特殊な目的の機関のため、集計から除外した。一部の分野のみで学士号を授与する機関(Primarily Associate's Institutions、PAI)は、職業教育や社会人教育を主目的に設立され、幼児教育教師養成課程を置く機関は多いが、初等・中等教育教師養成課程を置く機関は少ない。また、PAIは、総合大学等に吸収合併される、二年制または四年制に移行する等の変動が比較的多く、PAIを含めて集計すると、全体の集計結果の年ごとの変動が大きくなる等の弊害がある。そこで、これまでの調査結果と比較可能な参考資料として、別枠で集計した。

今回、才能教育教師養成課程、及び、才能児のためのプログラム実施機関の集計を行わなかった。これまでも、才能教育分野の教育や教師雇用の予算は、州財政の逼迫等により最初に削減対象とされることが多く、終身在職権(tenure)を持たない教員の解雇などがみられた。Covid-19の流行による州の財政難等の影響等により、才能教育教師養成コース・課程の縮小、養成取り止めの機関がある。また、才能児のためのプログラムは、2021年に調査して2022年に報告した南部・東南中央部地域⁷⁾と、同・西南中央部地域⁸⁾の報告を参照して頂くと分かるように、子どもや教師への感染を避けるため、対面からOnlineに変更実施、あるいは、取り止める機関もあるなど、感染症の影響が色濃い。才能教育

教師養成課程や才能児プログラムの動向が、感染を避けるための一時的な動向か、あるいは恒久的に固定された動向かの見極め難く、後日改めて再々調査を行い、報告したい。

本文や表では、州名や州名入大学名の州名は、連邦政府が定めたアルファベット2文字の略称を使用した。また、支障のない範囲で、米国人が日常用いる英単語の省略形や、機関の特徴や宗教を示す語の省略形を使用した。ただし、表題と参照・引用文献では、使用していない。主な省略形や略記、及び機関分別法の詳細等は、第1報¹⁾を参照して頂きたい。なお、NCESのサイトや検索エンジンにより容易に到達できる各機関のHPアドレスは、参照・引用文献として引用していない。

Ⅲ. 結果

1. 米国の認証公立四年制高等教育機関

表1に2022年6月現在の認証を受けた公立四年制高等教育機関を、州・地域別に分別・集計した。全機関数は560校で、区・州平均機関数は11校である。内訳は、総合機関282校(全560校の50.4%、以下同)、MC総合機関188校(33.6%)、HBCU39校(7.0%)、TCU2校(0.4%)、専門特化機関49校(8.8%)である。分野別の専門特化機関は、医学健康・理工技術系機関35校(6.3%)、法科・ビジネス・人文系機関8校(1.4%、内1校はHBCU)、芸術系機関4校(0.7%、内1校はTCU)、軍人材養成系機関2校(0.4%)である。

機関数が多い地域は、南部・大西洋南岸地域101校(18.0%)、南部・西南中央地域84校(15.0%)、東北部・大西洋岸中央地域74校(13.2%)、中西部・東北中央地域71校(12.7%)等である。少ない地域は、東北部・ニューイングランド(NE)地域39校(7.0%)、西部・山岳地域40校(7.2%)、南部・東南中央地域41校(7.3%)である。

州別では州面積の大きい、NY44校(7.9%)、TX43校(7.7%)、CA34校(6.1%)の機関数が多い。少ない州は、山岳地域のWYと面積の小さいDC特別区の1校(0.2%)、同じく面積の小さいRIとDEの2校(0.4%)、VT、IA、UT、NV、AZ、AK、HIの3校(0.5%)等である。

NCESのサイト⁹⁾では、認証機関の認証を親機関が受け、直接認証機関の認証を受けていない子機関は、親機関に子キャンパス(子キ)機関

として併記され、学生数の記載もない。主に、吸収合併等によって子キ機関となった例が多く、NCESは別大学として計数している。しかし、親機関は、NCESのサイトでMCと記載される以外に、様々な理由で認証機関の直接認証のない施設を設置している。どのような施設を子キ機関として扱うかの基準はなく、曖昧である。子キ機関の施設の大きさは、教育センター、社会教育や成人教育、地域医療施設等の小施設、実習センターや研究所等の中程度施設、幾つかの研究所の集合施設や附属総合病院、実験農場や元は独立した機関で、合併や統合により子キ機関となった親機関と同じ、あるいはそれ以上の規模の大規模機関等もある。また、臨海部の施設や研究所、山岳地域や周囲に人口が少ない地域が多い等、地勢の状況により、小さくとも他施設を造らざるを得ない場合や、州の面積が広く、大学が立地する周囲の郡に、教育センターなどを複数配置し、学生の利便性の向上を図るなど、設置事由や施設の規模も様々である。そこでMC機関の認定は、原則「自己申告制」とし、機関のHPのCampus Map, About(us), Location等の欄に子キや施設の記載のある機関は、MC機関とした。この他、MDでは、5～9の複数大学が共同で3拠点のSatellite Campusを設立、WVでは、4大学共同で1拠点を設立しているが、これらは子キとしない。また、Online Campusは、ほとんどが親機関に併設しているので子キとして計数しない。地域別のMC機関は、米国内でも人口が密集する地域の南部・大西洋南岸地域40校(7.1%)が最も多く、人口の増加に伴って機関の敷地面積の拡幅が困難なためと考えられる。最も少ないのは、東北部・NE地域の12校(2.1%)である。州別では、TX16校、CA12校、GA10校、NYとVA9校、MI8校、FL7校等、比較的面積が大きい州に多い。子キの最も多い機関は、集計外であるUniv of MD Clge Park構内に立地するUniv of MD Global Campus(MD3-9)で、国内60拠点、海外75拠点を持つ。総合機関では、Northern AZ Univ(AZ1-4)の25キャンパス(キ)が最も多く、次いで準州立PA State Univ-Main Campus(PA7-1)23キ、Central MI Univ(MI1-1)のOnline教育拠点20キ、SUNY Empire State Clge(NY7)18キ、AZ State Univ Campus Immersion(AZ1-1, AZ15)12キ、Tarleton State Univ(TX1-7)11キ、市立CUNY Hunter Clge

(NY2-6, NY36-2)10キ等がある。MC総合機関のリストは膨大になるので、割愛した。総合機関以外で子キの最も多いMC機関は、専門特化機関のMedical Univ of SC(SC3-2)の、全州に分布する診療科や医療機器(X線, MRI, 透析等)別、検査や献血等施設別の300拠点がある。

公立四年制HBCUは、2019年のNCESの統計¹⁰⁾で39校、二年制HBCU校は11校とある。調査でもHBCU総合機関26校、MC総合機関HBCU13校の計39校と、LAに引用文献¹⁰⁾に掲載されていない専門特化法科HBCU1校があり、計40校である。全公立四年制HBCU機関は、注記2に示した。機関数の多い地域は、南部・大西洋南岸地域20校(全40校の50.0%)である。次いで南部・東南中央地域と同・西南中央地域の7校(同17.5%)である。州別では、NC5校、MDと法科1校を含むLAが4校、GAとMSの3校等がある。なお、東北部・NE、西部・山岳、同・太平洋岸の3地域にHBCUはない。最も設立が早いHBCUは、1837年にクエーカー教徒のRichard Humphreysが創設したCheyney Univ of PA(PA2-3,PA3)である。

四年制TCUは、SDとNCの総合機関2校、表中にはないがKSに連邦政府立総合機関1校、NMの芸術系専門特化機関1校の4校がある。注記3に、PAIを含めた全TCU機関を示した。

専門特化機関が多いのは、医学・健康系と理工・技術系機関は、南部・西南中央地域13校(全て医学・健康系でTX8校、LAとOK各2校、AR1校)、東北部・大西洋岸中央地域7校(全てNYで医学系3校、理工・技術系2校、州立法定医学系1校、州立法定理工・技術系1校)、南部・大西洋南岸地域5校(医学・健康系がMD,VA,WV,SCに各1校、FLに理工・技術系1校)等である。法科・ビジネス系機関は、東北部・大西洋岸中央地域4校(NY州立人文系法定と労働系法定各1校、NY市立法科系2校)が半数を占める。

全米各州で、慢性的な教員不足が続いており、第13代のCardona教育省長官は、2022年4月、その対策の一環として初等・中等及び高等教育機関に対する各種基金の創設を打ち出している¹¹⁾。CAでは2009年に、全米唯一の郡立教員養成機関を設立している。学生数は、学部生2016年度41人⁹⁾、2020学年度632人、2021学年度631人(HP)、大学院学生2020学年度236人、2021学年度259人である。なお、この機関には、才能

表 1. 米国・州別・地域別・認証公立四年制高等教育機関

機関			総合機関				専門特化機関				合計	PAI 機関					
部	地域	州	総合	MC 総合	HB/TC	計	医・理	法・ビ	芸・軍	計		総合	MC 総合	TC	専	計	
東北部	NE	ME	5	2	—	7	MC1	—	—	1	8	—	—	—	—	—	
		NH	4	1	—	5	—	1	—	1	6	—	—	—	—	—	
		VT	2	1	—	3	—	—	—	—	3	—	—	—	1	1	
		MA	6	5	—	11	1, MC1	—	—	1	3	14	—	—	—	—	
		RI	1	1	—	2	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	
		CT	3, 遠	2	—	6	—	—	—	—	—	6	—	—	—	—	—
	計	22	12	—	34	—	3	1	1	5	39	—	—	—	1	1	
	大西洋岸中央	NY	州	16	5	—	21	2, MC3	—	—	5	26	1	—	—	3	4
			法	—	—	—	—	2	2	—	1	5	—	—	—	—	—
			市	7	4	—	11	—	2	—	—	2	13	—	—	—	—
NJ			9	4	—	13	—	—	—	—	13	—	—	—	—	—	
PA			4	5	1	10	—	—	—	—	10	1	—	—	—	1	
計	40	20	2	62	7	4	1	12	74	2	—	—	—	3	5		
中西部	東北中央	IL	8	4	—	12	—	—	—	—	12	—	—	—	—	—	
		IN	11	3	—	14	—	—	—	—	14	1	—	—	—	1	
		MI	7	8	—	15	—	—	—	—	15	4	—	1	1	6	
		OH	11	4	MC1	16	1	—	—	—	1	17	23	—	—	23	
		WI	7	6	—	13	—	—	—	—	13	2	—	—	—	2	
		計	44	25	1	70	1	—	—	1	71	30	—	1	1	32	
	西北中央	MN	9	2	—	11	1	—	—	1	12	—	—	—	—	—	
		IA	3	—	—	3	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	
		MO	4	7	2	13	—	—	—	—	13	—	—	—	—	—	
		ND	5	1	—	6	—	—	—	—	6	—	—	2	1	3	
SD		6	—	T1	7	—	—	—	—	7	—	—	1	—	1		
計		36	14	3	53	2	—	—	2	55	—	—	3	1	4		
南部	大西洋岸南岸	DC	区	—	—	MC1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
		DE	州	—	—	MC1	1	—	—	—	1	—	1	—	—	1	
		準	—	1	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
		MD	6	1	4	11	1	—	—	—	1	12	—	—	—	—	
		VA	2	9	2	13	1	—	軍1	—	2	15	—	—	—	—	
		WV	6	2	2	10	1	—	—	—	1	11	2	—	—	2	
		NC	4	5	4, MC1, T1	15	—	—	—	1	1	16	—	—	—	—	
		SC	5	5	1	11	MC1	—	軍1	—	2	13	—	1	—	1	
	GA	6	10	2, MC1	19	—	—	—	—	—	19	3	4	—	軍・MC1	8	
	FL	3	7	MC1	11	1	—	—	—	1	12	3	24	—	—	27	
計	32	40	21	93	5	—	3	—	8	101	8	30	—	1	39		
東南中央	KY	2	5	—	8	—	—	—	—	8	—	—	—	—	—		
	TN	5	4	MC1	10	MC1	—	—	—	1	11	—	—	—	—		
	AL	7	5	2	14	—	—	—	—	14	—	—	—	—	—		
	MS	2	3	1, MC2	8	—	—	—	—	—	8	—	—	—	—	—	
計	16	17	7	40	1	—	—	—	1	41	—	—	—	—	—		
西南中央	AR	7	—	MC1	8	1	—	—	—	1	9	2, 遠1	—	—	3		
	OK	7	5	MC1	13	1, MC1	—	—	—	2	15	2	—	—	2		
	LA	8	3	3	14	1, MC1	HB1	—	—	3	17	—	—	—	—		
	TX	17	16	1, MC1	35	8	—	—	—	8	43	11	6	—	17		
計	39	24	7	70	13	1	—	—	14	84	16	6	—	22			
西部	山岳	MT	2	4	—	6	—	—	—	—	6	—	—	3	—	3	
		ID	2	2	—	4	—	—	—	—	4	1	—	—	—	1	
		WY	1	—	—	1	—	—	—	—	1	4	—	—	—	4	
		CO	11 遠1	1	—	13	—	—	—	—	13	6	3	—	—	9	
		UT	2	1	—	3	—	—	—	—	3	4	—	—	—	4	
		NV	2	1	—	3	—	—	—	—	3	4	—	—	—	4	
		NM	4	2	—	6	—	—	T1	—	1	7	1	—	1	2	
		AZ	—	3	—	3	—	—	—	—	—	3	—	—	1	1	
	計	25	14	—	39	—	—	1	—	1	40	20	3	5	—	28	
	太平洋岸	AK	—	3	—	3	—	—	—	—	3	—	—	1	—	1	
WA		2	4	—	6	—	—	—	—	6	8	21	1	—	30		
OR		4	3	—	7	1	—	—	—	1	8	—	—	—	—		
CA		州	19	12	—	31	1, MC1	1	—	3	34	13	2	—	15		
郡	—	—	—	—	—	—	教1	—	1	1	—	—	—	—			
HI	3	—	—	3	—	—	—	—	—	3	1	—	—	1			
計	28	22	—	50	3	2	—	—	5	55	22	23	2	—	47		
合計	282	188	41	511	35	8	6	49	560	98	62	11	7	178			
比 (%)	50.4	33.6	7.3	91.3	6.3	1.4	1.1	8.8	100	55.1	34.8	6.2	3.9	100			

注) 2022年6月1日現在 NE: ニューイングランド 州: 州立機関 区: 特別区立機関 準: 準州立機関
 法: 州立法定機関 市: 市立機関 郡: 郡立機関 総合: 総合機関 MC 総合: 複数キャンパス総合機関
 遠: 遠隔教育機関 専: 専門特化機関 医・理: 医学・看護・理工・技術系機関 法・ビ: 法科・ビジネス・人文系機関
 芸: 芸術系機関 軍: 軍人材養成機関 教: 教員養成機関
 HBCU(HB): アフリカ系米国人のための歴史的な高等教育機関, HB/TC 欄で断りなしは HBCU
 TC(T): 先住米国人のための高等教育機関 PAI: 一部の分野のみで学士号を授与する機関

教育教師養成コース・課程はない。

芸術系の専門特化機関は4校(0.7%)と少ない。内1校は、NMのTCUである。VAとSCには州立軍人材養成機関が各1校ある。

2. 現状変更のあった米国の公立四年制機関

再調査の結果、1)新設、2)分離・統合、3)対等合併(統合)、4)吸収合併、5)立ち位置変更、6)名称変更、7)移転等、多くの現状変更がみられた。立ち位置変更には、四年制から二年制へ、四年制からPAIへ、また、それらの逆方向等の変動があった。2015年の予備調査開始前後以降に現状変更が判明した機関は、1)2校、2)1校、3)3件、4)14件、5)7校、6)2校、7)2校の計31校(全560機関の5.5%)があった。注記4に、地域別にその全てを示した。

新設2校は、2014年にFLのFL Polytechnic Univ(FL6-9)と、集計外だがARの遠隔教育・PAIのUniv of AR System eVersityである。

分離・統合1校は、2018年IN州立校で、医学系部門を分離し、他の州立校の傘下としている。

統合3件は、2018年VTの1件、2022年PAの2件である。PA州議会の予算・財政委員会は、2010-20学年度間で、州立校入学生数が20%減少しているため、非営利・研究開発団体のRAND Corpに、州立高等教育機関の長期的な持続可能な改善策の研究を委託した。委員4人は、5案の改善策を提示し、委員会に提出した¹²⁾。委員会は、事務経費等を約23億円節約できる統合案を採用した結果、2022年3月に州はBloomsburg Univ of PA(PA2-1)、Lock Haven Univ of PA(PA2-9)、Mansfield Univ of PA(PA2-10)の3校を統合しCommonwealth Univ of PAを設立、2022年7月にCA Univ of PA(PA2-2)、Clarion Univ of PA(PA2-4,PA28)、Edinboro Univ of PA(PA2-6)の3校を統合しPA Western Univを設立した。

吸収合併14件は、2018年と2021年のMAの2件は、州立校による私立・非営利校の吸収合併である。2017年10月～2020年9月のPAの1件は、親校の準州立PA State Univ-Main Campus(PA7-1)が、21子校(PA6,PA7-1～7-20)、法科校と医学校の専門特化校2校の計23校を合併して1校とした。2019年のILと2020年のMIの1件は、私立・法科校の吸収合併である。2018年のINの2件は、州立短大9校の吸収合併と、私立・営利目的校を吸収合併し、遠隔教育校の創設で

ある。2021年のDEの1件は、HBCU校の私立・宗教系校の吸収合併である。2019年7月のVAの1件は、私立校の吸収合併である。2016年、2017年、2018年のGAの3件は、州立総合校、PAI、短大の吸収合併である。2015年8月のTXの1件も、州立校の吸収合併である。

2014年以降に継続的に実施されているAZの合併の1件は、特異なケースである。Columbia University School of Intl & Public AffairsのMichael M. Crow元教授が、2002年に旧AZ State Univ-Tempe(AZ1-1, AZ15)に学長として赴任し、2014年以降AZ州立校14校を統合し、AZ State Univ Campus Immersionを設立した。Crowは、学生を中心に置く大学運営と教育、地域社会に奉仕する大学を目指すNew American Universityモデル¹³⁾を提唱し、その実現のために統合が実施された。

立ち位置変更7校は、2021年のTNで、私立・宗教系・キリスト教・プロテスタント・Me校が、州立校に、2017年のNYのPAI・2校、2019-21年のMIとSDのPAI・3校が四年制に移行、四年制がPAIに移行したのが同年のWVとARの各1校である。

認証機関の認証を得て名称変更した2校は、2019年MDの集計外1校と2022年CAの1校である。

2018年にCTとWVの2校が、移転している。

3. 米国の公立PAI

別枠で集計した一部の分野のみで学士号を授与する機関(PAI)は、全米で178校ある。PAIの分布には偏りがあり、州の教育政策や人材需給と関連していると考えられる。種別では、総合PAIが98校、MC総合PAIが62校、TCU・PAIが11校、専門特化PAIが7校である。なお、HBCUのPAIはない。

地域別で多いのは、西部・太平洋岸地域47校、南部・大西洋南岸地域39校、中西部・東北中央地域32校、西部・山岳地域28校、南部・西南中央地域22校等である。州別では、WA30校、FL27校、OH23校、TX17校、CA15校が多い。西部・山岳地域のみ、各州に平均的に分布している。

TCUのPAIは、その設立主旨から、分布が局在している。西部・山岳地域5校が最も多く、州別では、MT3校、ND2校等で、他は、MI、SD、NM、AZ、AK、WAの各1校である。

1879年創設のGAの14子キを持つ軍人材養成

専門特化 PAI は、特徴的である。HP によると、卒業生の 68% が GA 州立四年制機関に入学するという。

IV. 考察

米国 NCES は、毎年教育統計を発表している¹⁴⁾。州別の才能教育を受ける才能児の人数の統計¹⁵⁾は発表されているが、その教育を担う才能教育教師養成に関する統計の発表はない。また、高等教育機関が正規の講義以外で、才能児の教育にどのように、あるいは、どのぐらいの機関が関わっているかの統計はない。そこで、米国の機関で、才能教育教師養成コース・課程がどのぐらい開講されているのか、あるいは、才能児教育プログラムが、どのぐらいの機関で実施されているかを知るため、調査を始めた。NCES の高等教育機関に関する統計は、四年制や二年制の機関数¹⁶⁾や、閉校機関の機関数¹⁷⁾は発表されている。しかし、MC 総合機関の統計¹⁸⁾は、1979-80 学年度以降発表がない。また、PAI を除いた四年制機関のみ、あるいは、PAI のみの統計は発表されていない。そこで、PAI を除いた公立四年制機関と、公立 PAI の分別、集計を試みた。

結果は、総合機関 282 校、MC 総合機関 188 校、両者の計 470 校、少数者のための機関 41 校、専門特化機関 49 校、合計 560 校、PAI 178 校で、PAI を含む公立四年制機関数は、計 738 校である。2020 年 NCES の統計¹⁶⁾で、2019-20 学年度で専門特化機関 57 校と PAI を含み計 772 校とある。結果は、NCES の統計値より 34 校少ない。また、既報¹⁻⁸⁾に基づき、2017-19 年の PAI・短大を除く公立機関を集計した。MC を含む総合機関と、その他の特徴の総合機関を加えた総合機関 566 校(今回調査 511 校)、専門特化機関 53 校(同 49 校)、計 619 校(同 560 校)であった。2020-22 年の間に、総合機関 55 校、専門特化機関 4 校、計 59 校が減少した。これは、1) 仮認証や非認証機関を除外し、本認証がある機関のみを集計、2) 親機関のみが認証機関の認証を受けている MC 機関は全て 1 機関と計数、例えば、23 系列校を持つ準州立 PA State Univ は 1 校と計数、3) 有意な機関数の合併等の変動(注記 4)があった、等が要因である。

米国には日本の専門学校に相当する機関種が

ないため、PAI や短大がその役割を担っている。日本と米国の四年制機関数を比較するには、PAI を除外した統計値が正確な実態を表すと考える。日本の 2021 年度の公立四年制大学・大学院の機関数¹⁹⁾は、国立 86 校、公立 98 校の計 184 校である。同年度の日本の総人口推計値²⁰⁾は 125,502,290 人で、100 万人当たり 1.5 校である。2020 年度の米国の総人口推計値²¹⁾は 331,449,281 人であり、公立四年制機関 560 校は、100 万人当たり 1.7 校となり、日米に大きな差がない。しかし、PAI を含めると 738 校となり、100 万人当たり 2.2 校と、0.7 校の有意差がみられる。

【注記】

機関名末のカッコ内は、これまでの各州の報告¹⁻⁸⁾中で付した、州名・付与番号を示す。複数キャンパス校(MC)のキャンパス数は、子キャンパス数である。

注記 1. 各地域の調査期間

1) は第一次調査期間、2) は再調査期間

1. 東北部・ニューイングランド(NE)地域 6 州 (ME,NH,VT,MA,RI,CT)

1) 2017 年 3 ~ 10 月 2) 2022 年 2 月

2. 東北部・大西洋岸中央地域 3 州(NY,NJ,PA)

1) 2017 年 3 ~ 10 月 2) 2022 年 1 ~ 2 月

3. 中西部・東北中央地域 5 州(IL,IN,MI,OH,WI)

1) 2018 年 9 ~ 11 月 2) 2022 年 3 ~ 4 月

4. 中西部・西北中央地域 7 州(MN,IA,MO,ND,SD,NE,KS)

1) 2018 年 11 月 ~ 2019 年 1 月 2) 2022 年 3 月

5. 南部・大西洋南岸地域 9 区・州

(DC,DE,MD,VA,WV,NC,SC,GA,FL)

予備調査 2015 年 12 月 ~ 2016 年 5 月

1) 2017 年 4 ~ 10 月 2) 2022 年 5 ~ 6 月

6. 南部・東南中央地域 4 州(KY,TN,AL,MS)

1) 2019 年 3 ~ 4 月 2) 2022 年 4 月

7. 南部・西南中央地域 4 州(AR,OK,LA,TX)

1) 2019 年 3 ~ 5 月 2) 2022 年 4 月

8. 西部・山岳地域 8 州(MT,ID,WY,CO,UT,NV,NM,AZ)

1) 2019 年 2 ~ 3 月 2) 2022 年 4 ~ 5 月

9. 西部・太平洋岸地域 5 州(AK,WA,OR,CA,HI)

1) 2018 年 5 ~ 8 月 2) 2022 年 5 月

注記 2. 公立 HBCU 機関

東北部・NE、西部・山岳、同・太平洋岸の 3 地域に HBCU 校はない。

1. 大西洋岸中央 1 校 + MC 校 1 校 = 2 校

PA 州 Cheney Univ of PA (PA2-3, PA3)

準州立・MC 校 Lincoln Univ (PA4) 1 キャンパス

2. 中西部・東北中央 MC 校 1 校

OH 州 MC 校 Central State Univ (OH3) 2 キャンパス

3. 中西部・西北中央地域 2校

MO州 Harris-Stowe State Univ(MO2-1) Lincoln Univ(MO2-2)

4. 南部・大西洋南岸地域 15校+ MC校5校= 20校

DC特別区 MC校 Univ of the DC(DC3) 1キャンパス

DE州 MC校 DE State Univ(DE1) 3キャンパス

MD州 Bowie State Univ(MD4-1,MD15) Coppin State Univ(MD4-2) Morgan State Univ(MD4-3) Univ of MD, Eastern Shore(MD4-4)

VA州 Norfolk State Univ(VA3-1) VA State Univ(VA3-2)

WV州 Bluefield State Clge(WV2) WV State Univ(WV4)

NC州 Elizabeth City State Univ(NC3-1) NC Agricultural and Technical State Univ(NC3-3) NC Central Univ(NC3-4,NC24-2) Winston-Salem State Univ(NC3-5)

MC校 Fayetteville State Univ(NC3-2,NC39)

SC州 SC State Univ(SC2)

GA州 Fort Valley State Univ(GA2-2) Savannah State Univ(GA2-3)

MC校 Albany State University(GA2-1,GA26) 1キャンパス

FL州 MC校 FL Agricultural and Mechanical Univ(FL8) 9キャンパス

5. 南部・東南中央地域 4校+ MC校3校= 7校

KY州 KY State Univ(KY8)

TN州 MC校 TN State Univ(TN2) 3キャンパス

AL州 ALA & M Univ(AL3-1) AL State Univ(AL3-2)

MS州 MS Valley State Univ(MS2-3)

MC校 Alcorn State Univ(MS2-1,MS12) 2キャンパス Jackson State Univ(MS2-2) 4キャンパス(詳細不明)

6. 南部・西南中央地域 4校+ MC校3校+法科1校= 8校

AR州 MC校 Univ of AR at Pine Bluff(AR10) 1キャンパス

OK州 MC校 Langston Univ(OK13) 2キャンパス

LA州 Grambling State Univ(LA12-1) Southern Univ and A & M Clge(LA12-2) Southern Univ at New Orleans(LA12-3) 専門特化・法科校(ただし引用文献¹⁰⁾に掲載されていない) Southern Univ Law Center(LA14)

TX州 TX Southern Univ(TX1-16)

MC校 Prairie View A & M Univ(TX4) 2キャンパス

注記3. 公立 TCU 機関

1. 中西部・東北中央 PAI校1校

MI州 PAI校 Bay Mills Community Clge

2. 中西部・西北中央地域 連邦立1校+総合1校+ PAI3校= 5校

ND州 PAI校 Nueta Hidatsa Sahnish Clge(ND4) Sitting Bull College(ND5)

SD州 MC校 Sinte Gleska Univ(SD3) 3キャンパス

PAI校 Oglala Lakota Clge(SD2)

KS州 連邦政府立校 Haskell Indian Nations Univ(KS1)

3. 南部・大西洋南岸地域 1校

NC州 Univ of NC at Pembroke(NC2,NC22-2)

4. 西部・山岳地域 専門特化・芸術系1校+ PAI5校= 6校

MT州 PAI校 Aaniiih Nakoda Clge Salish Kootenai Clge(MT3) Stone Child Clge(MT2)

NM州 専門特化・芸術系校 Institute of American Indian Arts

(and Alaska Native Culture and Arts Development)(NM3)

PAI校 Navajo Technical Univ(NM2)

AZ州 PAI・MC校 Dine Clge(AZ3) 5キャンパス

5. 西部・太平洋岸地域 PAI2校

AK州 PAI校 Ilisagvik Clge(AK3)

WA州 PAI・MC校 Northwest Indian Clge(WA2) 6キャンパス

注記4. 現状変更機関

変更時期が不明確な場合は、変更したと考えられる期間を示した。

1. 東北部・NE地域

統合・名称変更

1) 2018年 VT州立 Johnson State Clge(VT1-2)と Lyndon State Clge(VT1-3)が統合し Northern VT Univに

吸収・合併・新設

2) 2018年 MA州立 Univ of MA-Amherst(MA1-1)が私立・非営利校 Mount Ida Clge(MA7-18)を合併し Mount Ida Campus of UMass Amherstを新設

3) 2021年 MA州 The Univ of MA(UMass)systemがCA州私立・非営利校 Brandman Univ(CA9-2)を吸収・合併し私立 UMass Globalを新設

移転

1) 2018年 CT州立 Western CT State Univ(CT2-5)が New Haven Countyの Waterbury から Fairfield Countyの Danburyに移転

2. 東北部・大西洋岸中央地域

統合・名称変更

1) PA州は財政難で州立校13校を統合し9校に

1-1) 2022年3月1日 PA州立 Bloomsburg Univ of PA(PA2-1), Lock Haven Univ of PA(PA2-9), Mansfield Univ of PA(PA2-10)の3校が統合し Commonwealth Univ of PAに

1-2) 2022年7月1日 PA州立 CA Univ of PA(PA2-2), Clarion Univ of PA(PA2-4,PA28), Edinboro Univ of PA(PA2-6)の3校が統合し PA Western Univに

吸収合併

1) 2017年10月～2020年9月 準州立校 PA State Univ-Main Campus(PA7-1)が系列21校(PA6,PA7-1～7-20)を統合し PA State Univとなる

立ち位置変更

1) 2019-20年 NY州立 PAI校 SUNY Clge of Technology at Canton(NY4-19)が四年制の SUNY at Cantonに

2) 2019-20年 NY州立 PAI校 SUNY Clge of Technology at Delhi(NY4-20)が四年制の SUNY at Delhiに

3. 中西部・東北中央地域

吸収合併

1) 2018年 IN州立 Purdue Univが私立・営利目的校の Kaplan Univ-Indianapolisを購入手、州立遠隔教育校 Purdue Univ Globalを創設

2) 2018年 IN州立 Purdue Univ-Main Campus(IN1-12,IN24)が州立短大9校を傘下とする

3) 2019年 IL州立 Univ of IL at Chicago(IL1-9)が私立・非営利・法科校 The John Marshall Law School(IL6)を吸収合併

4) 2020年 MI州立 MI State Univ(MI1-6,MI21)が私立・法科校 MI State Univ-Clge of Law(MI7-1)を合併

分離・統合

1) 2018年7月1日 IN州立 IN Univ-Purdue Univ Fort Wayne

(IPFW)を医学系部門のIN Univ Fort Wayne(IN3)とPurdue Univ Fort Wayneに分離し、前者はIN Univ-Purdue Univ-Indianapolis(IUPUI)(IN1-7)の傘下とした

立ち位置変更

- 1) 2019-21年MI州立PAI校Grand Valley State Univ(MI2-2)が四年制に

4. 中西部・西北中央地域

立ち位置変更

- 1) 2020-21年SD州立・部族のためのPAI校Sinte Gleska Univ(SD3)が四年制に

5. 南部・大西洋南岸地域

新設

- 1) 2014年FL州立・理工・技術系校FL Polytechnic Univ(FL6-9)を新設

吸収合併

- 1) 2016年GA州立複数キャンパス校GA State Univ(GA1-16,GA30)が州立短大GA Perimeter Clgeを合併
- 2) 2017年GA州立複数キャンパス・アフリカ系米国人のための歴史的高等教育機関Albany State Univ(GA2-1,GA26)が州立・PAI校Darton State Clgeを合併
- 3) 2018年GA州立複数キャンパス校GA Southern Univ(GA1-14)がArmstrong State Univ(GA1-2)を合併
- 4) 2019年7月VA州立複数キャンパス校Radford Univ(VA2-7,VA28-1,VA36)が私立・非営利校Jefferson Clge of Health Sciences(VA10-3)を合併
- 5) 2021年6月DE州立・アフリカ系米国人のための歴史的高等教育機関DE State Univ(DE1)が私立・宗教系・キリスト教・プロテスタント・メソジスト校Wesley Clge(DE5)を合併

移転

- 1) 2018年WV州立校WV Univ Institute of Technology(WV1-9,WV15-2)が2013年1月閉校の私立・非営利校Mountain State Clgeの跡地に移転

立ち位置変更

- 1) 2019-21年WV州立校WV Univ at Parkersburg(WV1-8,WV15)がPAI校に

名称変更

- 1) 2019年米国内に60、海外に75(内日本国内17)の教育拠点を持つMD州立Univ of MD-Univ Clge(MD3-9)がUniv of MD Global Campusに

6. 南部・東南中央地域

立ち位置・名称変更

- 1) 2021年私立・宗教系・キリスト教・メソジスト校Martin Methodist Clge(TN13-1)がTN州立The Univ of TN Southernに

7. 南部・西南中央地域

新設

- 1) 2014年AR州立・遠隔教育・PAI校Univ of AR System eVersityを新設

統合・合併

- 1) 2015年8月TX州立複数キャンパス校The Univ of TX Rio Grande Valley(TX3)が州立総合校Univ of TX-Pan Americanを合併

立ち位置変更

- 1) 2019-21年AR州立AR Tech Univ(AR2)がPAI校に

8. 西部・山岳地域

統合・名称変更

- 1) 2014年以降AZ州立AZ State Univ-Tempe(AZ1-1,AZ15)が州

立校14校を統合しAZ State Univ Campus Immersionに

9. 西部・太平洋岸地域

名称変更

- 1) 2022年1月CA州立Humboldt State Univ(CA4-18,CA45)がCA State Polytechnic Univ-Humboldtに

【参照・引用文献】

- 1) 本多 泰洋, 米国高等教育機関の種別と才能教育教師の養成 1. 東北部地域, 帝京短期大学・研究紀要, 第20号, pp.169-186, 2018年3月. https://www.teikyo-jc.ac.jp/app/wp-content/uploads/2018/08/journal2018_169-186.pdf
- 2) idem, 同上表題 2. 大西洋南岸地域, 同上誌, 第20号, pp.187-203, 2018年3月. https://www.teikyo-jc.ac.jp/app/wp-content/uploads/2018/08/journal2018_187-204.pdf
- 3) idem, 同上表題 3. 西部・太平洋岸地域, 同上誌, 第21号, pp.71-82, 2020年3月. https://www.teikyo-jc.ac.jp/app/wp-content/uploads/2020/06/journal2020_71-82.pdf
- 4) idem, 同上表題 4. 西部・山岳地域, 同上誌, 第21号, pp.83-91, 2020年3月. https://www.teikyo-jc.ac.jp/app/wp-content/uploads/2020/06/journal2020_83-92.pdf
- 5) idem, 同上表題 5. 中西部・東北中央部地域, 同上誌, 第22号, pp.111-123, 2021年3月. https://www.teikyo-jc.ac.jp/app/wp-content/uploads/2021/05/journal2021_111-124.pdf
- 6) idem, 同上表題 6. 中西部・西北中央部地域, 同上誌, 第22号, pp.125-136, 2021年3月. https://www.teikyo-jc.ac.jp/app/wp-content/uploads/2021/05/journal2021_125-136.pdf
- 7) idem, 同上表題 7. 南部・東南中央部地域, 同上誌, 第23号, pp.111-122, 2022年3月. https://www.teikyo-jc.ac.jp/app/wp-content/uploads/2022/05/journal2022_111-122.pdf
- 8) idem, 同上表題 8. 南部・西南中央部地域, 同上誌, 第23号, pp.23-134, 2022年3月. https://www.teikyo-jc.ac.jp/app/wp-content/uploads/2022/05/journal2022_123-134.pdf
- 9) 米国教育省・国立教育統計センター・高等教育機関探索調査サイト(在籍学生数の人数は、機関によって前々年度の値と前年度の

- 値が混在している),
<https://nces.ed.gov/collegenavigator/>
- 10) U.S. Department of Education, National Center for Educational Statistics, Digest of Education Statistics, Table 313.30. Selected statistics on degree-granting historically Black colleges and universities, by control and level of institution: Selected years, 1990 through 2019, retrieved on June 30, 2022 from https://nces.ed.gov/programs/digest/d20/tables/dt20_313.30.asp
 - 11) Miguel Cardona, Secretary of Education, U.S. Department of Education, Addressing the Teacher Shortage with American Rescue Plan Funds:, April 2022 retrieved on June 30, 2022 from <https://oese.ed.gov/files/2022/04/Teacher-Shortage-Fact-Sheet.pdf>
 - 12) Charles A. Goldman, Rita Karam, Mark Stalczynski, Katheryn Giglio, Promoting the Long-Term Sustainability and Viability of Universities in the Pennsylvania State System of Higher Education, Rand Corp, September 15, 2018, ISBN-10 : 1977400639.
 - 13) Michael M. Crow, New American University: Toward 2025 and Beyond, 2019 retrieved on July 1, 2022 from https://president.asu.edu/sites/default/files/asu_charter_jan_2019_web_0.pdf
 - 14) U.S. Department of Education, National Center for Educational Statistics, Digest of Education Statistics, <https://nces.ed.gov/programs/digest/>
 - 15) idem, 2020 Digest of Education Statistics, Table 204.80. Number of public school students enrolled in gifted and talented programs, by sex, race/ethnicity, and state: Selected years, 2004 through 2013-14, retrieved on June 30, 2022 from https://nces.ed.gov/programs/digest/d20/tables/dt20_204.80.asp
 - 16) idem, 2020 Digest of Education Statistics, Table 317.20. Degree-granting postsecondary institutions, by control and classification of institution and state or jurisdiction: 2019-20, retrieved on June 30, 2022 from https://nces.ed.gov/programs/digest/d20/tables/dt20_317.20.asp
 - 17) idem, 2020 Digest of Education Statistics, Table 317.50. Degree-granting postsecondary institutions that have closed their doors, by control and level of institution: 1969-70 through 2019-20, retrieved on June 30, 2022 from https://nces.ed.gov/programs/digest/d20/tables/dt20_317.50.asp
 - 18) idem, 2020 Digest of Education Statistics, Table 317.10. Degree-granting postsecondary institutions, by control and level of institution: Selected years, 1949-50 through 2019-20, retrieved on June 30, 2022 from https://nces.ed.gov/programs/digest/d20/tables/dt20_317.10.asp
 - 19) e-Stat, 令和3年度学校基本調査, 2021年度大学・大学院学校数, retrieved on Aug 15, 2022 from <https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00400001&tstat=000001011528&cycle=0&tclass1=000001161251&tclass2=000001161252&tclass3=000001161253&tclass4=000001161255&tclass5val=0>
 - 20) e-Stat, 2021年全国人口の推移, retrieved on Aug 15, 2022 from <https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&query=%E4%BA%BA%E5%8F%A3&layout=dataset>
 - 21) U.S. Census Bureau, retrieved on Aug 15, 2022 from <https://www.census.gov/search-results.html?searchType=web&cssp=SERP&q=Population%20Total>

【謝辞】

米国教育省・高等教育機関探索調査サイトを利用し、米国各州の四年制大学・大学院の調査を行った。膨大なデータの正確な打ち込み等、サイトの作成や維持、更新には相当な努力が必要であり、サイトを利用して本報告をとりまとめることができた。ここに感謝の意を表す。また、編集の労をとられた帝京短期大学研究紀要の編集委員の方々、継続して調査結果の報告の掲載をご支援下さった沖永寛子学長に、心より深謝申し上げる。

2022(令和4)年11月7日(月)受理

Classification of Higher Education Institutions and Gifted Teacher Education Programs in the United States

9. Accredited Public Higher Education Institutions

Yasuhiro HONDA

Visiting Professor, Department of Early Childhood Education, Teikyo Junior College

【abstract】

【Purpose】 It was surveyed all the accredited four-year and graduate higher education institutions in the United States. The surveyed institutions were classified and counted out state by state. This is reported number of classified public institutions and their situation changes.

【Methods】 All the institutions were surveyed through the “College Navigator” site of National Center of Educational Statistics, Department of Education, and home page of each institution from March 2017 to May 2019 and were re-surveyed between January and June in 2022. The accredited public four-year institutions were classified into the two groups, that is, four-year institutions and primarily associate's institutions (PAI). Each institution of the two groups were categorized the following five groups, 1) comprehensive institutions, 2) multiple campus-comprehensive institutions, 3) historically black colleges and universities (HBCU), and 4) tribal colleges and universities (TCU), and 5) special focus institutions. The special focus institutions were divided into the three groups, that were, 6) health professions, and engineering and technology group, 7) low and business group, 8) music and arts group, and 9) the military academy.

【Results】 From 2015 to June 2022, two institutions were newly established. An institution was divided into two and one of it was absorbed with other. There were 3 cases of institutions merged with others, and fourteen institutions incorporated others. Six institutions had situation change, such as, from four-year to PAI, or its inverse, and etc. There were two cases of institutions' name change and two cases of move to new place. The number of four-year institutions is 559, that is, 1) 282 (50.4%), 2) 188 (33.8%), 3) 39 (7.0%), 4) 2 (0.4%), and 5) 48 (8.6%). Special focus institutions consist of 6) 34 (6.1%), 7) 8 (included one HBCU, 1.4%), 8) 4 (included one TCU, 0.7%), and 9) 2 (0.4%). The number of PAI is 178, which consisted 1) 98 (55.1% of all PAI), 2) 62 (34.8%), 4) eleven TCU (6.2%), and 5) 7 (3.9%).

【Discussion/Conclusion】 NCES was proposed “Digest of Education Statistics” every year, but there was no statistics data of four-year institutions excluded PAI and number of PAI themselves.

【Key words】 the United States, Accredited Higher Education Institution, Four-year Higher Education Institution, Public Higher Education Institution, Comprehensive Higher Education Institution, Multiple Campus Higher Education Institution, Historically Black Colleges and Universities, Tribal Colleges and Universities, Special Focus Higher Education Institution, Primarily Associate's Higher Education Institution